



APIC GUI の概要

この章の内容は、次のとおりです。

- [GUI の概要](#) (1 ページ)
- [メニューバーおよびサブメニューバー](#) (2 ページ)
- [\[Navigation\] ペイン](#) (7 ページ)
- [\[Work\] ペイン](#) (8 ページ)
- [インターフェイスのカスタマイズ](#) (10 ページ)
- [単一ブラウザセッション管理](#) (11 ページ)
- [導入の警告とポリシーの利用情報](#) (11 ページ)
- [ポートのグラフィカル設定](#) (12 ページ)
- [GUI 内の API 交換の表示](#) (13 ページ)
- [GUI アイコン](#) (15 ページ)

GUI の概要

APIC GUI は、ACI ファブリックの設定とモニタリングを行うための、ブラウザベースのグラフィカルインターフェイスです。GUI は、システム全体の論理および物理コンポーネントすべてに対し、階層的なナビゲーションを行えるように編成されています。GUI の主要なコントロール領域を次の図に示します。

図 1: APIC の GUI 領域

これらの領域の機能は、次のリンクで説明されています:

1. [メニューバーおよびツールのアイコン](#): [メニューバーおよびサブメニューバー](#) (2 ページ)
2. [サブメニューバー](#): [メニューバーおよびサブメニューバー](#) (2 ページ)
3. [ナビゲーション ウィンドウ](#): [\[Navigation\] ペイン](#) (7 ページ)
4. [作業ウィンドウ](#): [\[Work\] ペイン](#) (8 ページ)
5. [最終ログイン](#): 現在のユーザが最後にログインした時の日時が表示されます。

GUI を操作して設定を変更したり情報を取得したりすると、GUI は、REST API メッセージを交換することによって、基盤であるオペレーティングシステムと通信します。[GUI 内の API 交換の表示 \(13 ページ\)](#) で説明されている API インスペクタ ツールを使用すれば、これらの API メッセージを観察できます。





メニューバーおよびサブメニューバー

メニューバーは、APIC GUI の上部に表示されます。メニューバーでは、メインの構成タブや、検索、通知、および基本設定などのツールにアクセスできます。メニューバーのすぐ下にはサブメニューバーがあり、各選択したメニューバーのタブごとに、特定の構成エリアを表示します。サブメニューバーのタブは、メニューバーのタブごとに異なります。また特定の構成または権限レベルによっても変わります。



ヒント APIC GUI での設定手順では、**Fabric > Fabric Policies** のような表記が用いられています。この例は、メニューバーの **Fabric** タブをクリックし、それからサブメニューバーの **Fabric Policies** タブをクリックすることを意味しています。

メニューバーのずっと右には、次のメニューバー ツールがあります:

メニューバーのツール	説明
<i>username</i>	現在ログインしているローカルユーザの名前。
	検索 (5 ページ)
	アラート (5 ページ)
	ユーザプロファイルと環境設定 (5 ページ)
	システム ツール (7 ページ)

個々のメニューバーのタブとツールについては、続くセクションで説明します。

メニューバーのタブ

[System] タブ

システム全体の状態のサマリー、その履歴、およびシステムレベルの障害のテーブルを収集および表示するには、**[システム]** タブを使用します。

さらに、**System** タブは次の機能を提供します。

- **System Settings** サブメニューでは、グローバル システム ポリシーを設定することができます。
- **Smart Licensing** サブメニューでは、ライセンスのステータスを表示することができます。
- **Active Sessions** サブメニューでは、ユーザセッションを表示することができます。

[Tenants] タブ

メニュー バーの **Tenants** タブは、テナント管理を実行するために使用します。サブメニューバーには、すべてのテナントのリスト、**Add Tenant** リンク、および 3 つの組み込みテナントと最近使用されたテナント 2 つまでのリンクが表示されます。

- テナントには、承認されたユーザのドメインベースのアクセスコントロールをイネーブルにするポリシーが含まれます。承認されたユーザは、テナント管理やネットワーク管理などの権限にアクセスできます。
- ユーザは、ドメイン内のポリシーにアクセスしたりポリシーを設定するには読み取り/書き込み権限が必要です。テナントユーザは、1 つ以上のドメインに特定の権限を持つことができます。
- マルチテナント環境では、リソースがそれぞれ分離されるように、テナントによりグループユーザのアクセス権限が提供されます(エンドポイントグループやネットワークなどのため)。これらの権限では、異なるユーザが異なるテナントを管理することもできます。

組み込みのテナントは次のとおりです:

- **[common]** テナントは、ファブリックの全テナントの共通動作を指定するポリシーを定義するために事前に設定されたテナントです。共通テナントで定義されたポリシーはどのテナントでも使用可能です。
- **[infra]** テナントは、ファブリックのインフラストラクチャに関連した構成を行うための、事前に設定されたテナントです。
- **[mgmt]** テナントは、ホストとファブリック ノード(リーフ、スパイン、およびコントローラ)のインバウンドとアウトオブバウンドの接続に関連した構成を行うための、事前に設定されたテナントです。



(注) ポートのレイヤ2構成については、ポートのフィルタリングを行うために、ノードとパスフィールドに入力できます。

[Fabric] タブ

[ファブリック] タブには、サブメニュー バーに次のタブが含まれます。

- **[インベントリ]** タブ: ファブリックの個々のコンポーネントを表示します。

[Virtual Networking] タブ

- **[ファブリックポリシー]** タブ：モニタリングおよびトラブルシューティングのポリシーとファブリック プロトコルの設定またはファブリック最大伝送単位（MTU）の設定を表示します。
- **[ACCESS POLICIES]** タブ：システムのエッジポートに適用するアクセス ポリシーを表示します。これらのポートは、外部と通信するリーフ スイッチ上にあります。

[Virtual Networking] タブ

仮想マシン（VM）のさまざまなマネージャのインベントリを表示および設定するには、**[仮想ネットワーク]** タブを使用します。個別の管理システムへの接続（VMware vCenter または VMware vShield など）を設定できるさまざまな管理ドメインを設定し作成できます。これらの VM 管理システム（API のコントローラとも呼ばれます）によって管理されるハイパーバイザおよび VM を表示するには、サブメニューバーの **[インベントリ]** タブを使用します。

[L4-L7 Services] タブ

[L4 L7 サービス] タブを使用して、ファイアウォール、SSL オフロード、ロードバランサ、コンテキスト スイッチ、SSL ターミネーション デバイス、または侵入防御システム（IPS）などのレイヤ 4~7 デバイスを定義するパッケージのインポートなどのサービスを実行します。**[インベントリ]** サブメニュー タブで、コントローラに登録されている既存のレイヤ 4~レイヤ 7 デバイスを表示できます。**[パッケージ]** サブメニュー タブで、L4 L7 デバイス パッケージをインポートでき、ネットワーク サービス デバイスを定義、設定、監視するために使用されます。

[Admin] タブ

認証、許可などの管理機能、アカウント機能、ポリシーのスケジューリング、レコードの保持と消去、ファームウェアのアップグレード、および syslog、Call Home、SNMP などの制御機能を実行するには、**[管理]** タブを使用します。

[Operations] タブ

[操作] タブには、ファブリック リソースの計画とモニタリングのための次の内蔵ツールが用意されています。

- **可視性 & トラブルシューティング**：ファブリックの指定されたエンドポイントの場所を示し、L4 L7 デバイスを含むトラフィック パスが表示されます。
- **容量ダッシュボード**：エンドポイント、ブリッジ ドメイン、テナント、コンテキストなどの設定可能なリソースの使用可能な容量が表示されます。
- **EP トラッカー**：リーフ スイッチおよび FEXes に仮想およびベア メタルのエンドポイントの接続および切断を表示できます。
- **可視化**：トラフィック マップの可視化を提供します。

[Apps] タブ

[アプリ] タブは、APIC にインストールまたはアップロードされたすべてのアプリケーションを表示します。タブでは、APIC 管理者が APIC のパッケージ化されたアプリケーションをアップロード、アップグレード、インストール、アンインストールできます。

[インテグレーション (Integrations)] タブ

すべてのサードパーティ インテグレーションを表示するには、[インテグレーション (Integrations)] タブを使用します。

メニューバーのツール

検索

検索フィールドを表示するには、[Search] アイコンをクリックします。検索フィールドでは、名前またはその他の固有フィールドによってオブジェクトを検索できます。

図 2: 検索



検索機能では、ワイルドカード (*) を使用できます。

アラート

アクティブなアラートのリストを表示するには、アラート メニューバー アイコンをクリックします。システムアラートがある場合は、アラートのアイコンに数字バッジが表示され、アクティブなアラートの数を示します。重大なシステム通知がある場合は、アラートのアイコンは赤色で点滅します。アラートを表示するには、次のアイコンをクリックします。

図 3: [アラート (Alerts)]



アラートのアイコンの点滅を止めるには、アラートのリストからすべての重大アラートを削除します。重大アラートの **Close** ボタンが無効になっている場合には、アラートをクリアする前に、原因となっている問題を解決する必要があることを示しています。


ユーザ プロファイルと環境設定

設定とログインユーザの設定 (preferences) を設定するには、次のメニューバー アイコンをクリックしをドロップダウンリストから項目を選択します。

図 4: ユーザ プロファイルと環境設定



以下の選択項目があります:

- **お気に入り]:** ユーザによってブックマーク メニューにリンクが表示されます。
お気に入りアイコンが表示されるメニュー ()] アイコンをクリックしてブックマークことができます。
- **自分のパスワードを変更:** 現在ログイン中のローカルユーザのパスワードを変更します。
- **My SSH キーを変更:** 証明書ベースのログインに使用されるユーザの公開 SSH キーを変更します。
- **変更 My X509 証明書:** ログインのユーザの X.509 形式の証明書を変更します。
- **My アクセス許可を表示]:** ユーザのロール ベースの読み取りを表示し、ドメインとアクセス可能なオブジェクトの権限を記述します。
- **設定:** 一般的な GUI 設定を変更します。
 - **ツリーの選択に注意してください:** ナビゲーション ツリーを保持する GUI 拡張ウィンドウに戻るときに有効化します。たとえば、このプロパティを有効にして、テナント] タブのナビゲーション ツリーを展開すると、ファブリック] タブをクリックし、タブに戻り、テナント、ツリーが拡張されたままします。
 - **ツリーの区切り線の位置を保持する:** ツリー区切り線を目的の位置にドラッグした後 ツリー区切り線の位置を保持する GUI を有効にします。
 - **成功した場合に通知を無効に:** 成功ダイアログボックス通知を非表示します。
 - **ログイン時の導入警告を無効に:** 無効にする、導入警告ダイアログ ボックス ログインするときにはします。 [導入の警告とポリシーの利用情報 \(11 ページ\)](#) を参照してください。
 - **デフォルトのテーブルのページ サイズ:** GUI table size(テーブル サイズ、テーブルのサイズ) を設定します。
 - **UI のすべてのセクションを表示する:** 非表示の UI 設定オプションが表示されます。
 - **ログイン時の新表示:** 最新の機能を示す、ログイン時スプラッシュ画面を表示します。
 - **Single-Browser Session (SBS) の有効化:** APIC GUI にログインし、それぞれの新しいタブまたはウィンドウからログインすることなく、追加のブラウザタブやウィンドウを開くことができます。「[単一ブラウザセッション管理 \(11 ページ\)](#)」を参照してください。

- **展開の設定を変更する]:**有効にし、導入通知の範囲を設定します。[導入の警告とポリシーの利用情報 \(11 ページ\)](#) を参照してください。
- **ログアウト :** APIC 設定 GUI を終了します。

システム ツール

システム ツールにアクセスするには、次のメニュー バー アイコンをクリックし、ドロップダウンリストから項目を選択します。

図 5: システム ツール



以下の選択項目を使用できます:

- **Help** — オンライン ヘルプを表示します。
- **Documentation** — API ドキュメンテーションおよび APIC ドキュメンテーション ホームページへのリンクを表示します。
- **Show API Inspector** — API インспекタを表示します。これは APIC の組み込みツールで、タスクを実行するためにやりとりされる、GUI と APIC オペレーティングシステムの間内部 API メッセージを表示できるようにします。詳細については、[GUI 内の API 交換の表示 \(13 ページ\)](#) を参照してください。
- **Start Remote Logging** — ログ情報 をリモート URL に転送します。
- **Object Store Browser** — 管理対象オブジェクトブラウザ (バイザー) を開きます。これは APIC に組み込まれているユーティリティで、管理対象オブジェクトを (MO) をブラウザによりグラフィカルに表示します。
- **Show Debug Info** — GUI の下部にステータス バーを表示します。現在の管理対象オブジェクト (MO) やシステム時刻などの情報を表示します。ステータス バーが表示されているときには、この選択項目は **Hide Debug Info** に変わります。
- **同期問題の設定 :**
- **About** — APIC のバージョンを表示します。



(注) グローバルシステム設定は **System > System Settings** で構成できます。

[Navigation] ペイン

サブメニュー バーの下にある APIC GUI の左側にある **[ナビゲーション (Navigation)]** ペインを使用して、サブメニュー カテゴリのすべての要素に移動できます。

各サブメニューカテゴリのアラーム、ナビゲーション ペインは、そのカテゴリに関連するオブジェクトは、論理および物理の階層ツリーとして構成されています。通常、これらのオブジェクトは、ポート、ポリシー、またはその他のオブジェクトのグループを表します。**Navigation** ウィンドウでオブジェクトを選択すると、オブジェクトの詳細が **Work** ウィンドウに表示されます。

内のオブジェクトを右クリックしたとき、**ナビゲーション**] ペインで、する可能性がありますが表示など、次のアクションの1つ以上のオブジェクトに関連する実行可能なアクションのメニュー。

- **削除** : オブジェクトを削除します。
- **Create** <type of="" object=""> : 新しいオブジェクトを作成します</type>。
- **名前を付けて保存...** JSON または XML 形式でオブジェクトとプロパティをローカル ファイルにダウンロードします。
- **Post...** オブジェクトとそのプロパティを既存のローカルファイルにエクスポートします。
- **Share**— オブジェクトの URL を表示します。URL をコピーし、他のユーザに送信できます。
- **オープンでオブジェクトストア ブラウザ** : Visore、オブジェクトとそのプロパティを表示する組み込みユーティリティでオブジェクトを開きます。この情報は、または API ツールを開発するためのトラブルシューティングに役立つ可能性があります。
- **クローン** : オブジェクトのコピーを作成します。このアクションは、新しい契約または既存の契約またはポリシーに基づいてポリシーを取得するために役立ちます。





(注) [Navigation] ペインの任意のコンテナ、たとえば [Tenant] の下の [Application Profiles] に 40 以上のプロファイルがある場合、プロファイルをクリックして [Navigation] ペインでそれを展開することはできません。[Work] ペインから使用するプロファイルを選択して展開する必要があります。

[Work] ペイン

[Navigation] ペインで選択したコンポーネントに関する詳細を表示するには、APIC GUI の右側にある [Work] ペインを使用します。

[Work] ペインは、次の要素で構成されます。

- **タブが表示されるコンテンツ領域**。これらのタブを使用して、[Navigation] ペインで選択したコンポーネントに関連する情報にアクセスすることができます。コンテンツ領域に表示されるタブは、選択されたコンポーネントにより異なります。

- 右上隅にある疑問符アイコンで表示されている状況依存オンライン ヘルプへのリンク。

- 一部のコンポーネントでは、コンポーネントに関連した概念的な情報へのリンクが、右上隅のリストのアイコンで表されています。

- ほとんどのページをブックマーク可能で、ブックマークのリストからブックマークを選択して、簡単にページに戻ることができます。
ブックマーク リンクは、メニューバーの **[ユーザー プロファイルおよび基本設定 (User Profile and Preferences)]** アイコンからアクセスできます。
- ページでは「お気に入り」としてタブをマークできます。ページに移動するたびに、表示されているデフォルト タブになります。この機能は、**[作業 (Work)]** ペインのタブでのみ有効です。お気に入りとしてメニューバーをマークできません。

作業ウィンドウの共通ページ

作業ペインには、特定のタスクのためのメニューだけでなく、このセクションで説明する、何種類かの専用メニューも表示されます。

[Quick Start] ページ

最初の [Quick Start] ページには、多くの APIC メニューとサブメニューが表示されます。タブの目的をまとめており、ステップバイステップでの方法と一般的に用いられる手順のビデオへのリンクを提供し、タブ内のよく用いられるサブセクションへのショートカットリンクを用意しています。**System > QuickStart** からアクセスできる、全体の [Quick Start] ページは、よく用いられる基本的な手順を実行する点で助けとなり、ステップバイステップの手順、利用可能な概念についての情報、そして GUI の主要な機能エリアへのリンクを提供しています。

[Dashboard] ページ

[Dashboard] ページは、ACI システムと主要なシステム コンポーネントのステータスを一目で理解できるようにまとめて表示します。これには健全性スコアの傾向、健全性スコアがしきい値を下回っているコンポーネント、および障害の回数が含まれます。健全性スコアのしきい値を設定すれば、コンポーネントがいつダッシュボードに表示されるかを調整できます。**System > Dashboard** で表示されるシステム ダッシュボード ページには、ACI システム全体の健全性がまとめられています。一方、**Fabric > Inventory > Pod n > component > Dashboard** で表示されるスイッチ ダッシュボード ページには、スパインおよびリーフ スイッチごとの健全性と障害がまとめられています。

[Summary] ページ

[ナビゲーション (Navigation)] ウィンドウの多くのトップレベル フォルダは、サブフォルダにリンクしている、[Work] ウィンドウのタイルベースのサマリ ページに表示されます。**[ファブリック (Fabric)] > [インベントリ (Inventory)] > [ポッド n (Pod n)]** で表示されるもののような一

部のサマリ ページには、主要なコンポーネントと、コンポーネントごとの簡潔な健全性および障害情報をまとめているタイルが含まれています。[ファブリック (Fabric)]>[ファブリック ポリシー (Fabric Policies)]>[ポリシー (Policies)] で表示されるような他のサマリ ページには、収められているフォルダが提供している設定エリアについて記述するタイルが含まれています。

インターフェイスのカスタマイズ

APIC GUI の命名

ACI コントローラ クラスタは、3 個以上の APIC で構成されます。場合によっては、APIC を表示する際に役立つ場合があります。次の手順で APIC GUI の見出しに独自の名前を追加します。

-
- ステップ 1 APIC メニュー バーで、[システム (System)]>[システム設定 (System Settings)] を選択します。
 - ステップ 2 [ナビゲーション (Navigation)] ペインで、[APIC ID 基本設定 (APIC id Preferences)] をクリックします。
 - ステップ 3 [作業 (Work)] ペインで、[GUI エイリアス (GUI Alias)] ボックスに目的の APIC 名を入力します。
 - ステップ 4 [Submit] をクリックします。
GUI の左上にある括弧内に APIC 名が表示されます。
-

CLI または GUI へのログイン バナーを追加する

ユーザが CLI または GUI にログインするときに表示されるバナーを定義することができます。CLI バナーは、パスワードのプロンプトの前に端末に出力される、シンプルなテキスト文字列です。APIC CLI のバナーと、それとは別のスイッチ CLI のバナーを定義できます。GUI のバナーは、APIC の URL にアクセスしたとき、ユーザのログイン認証の前に表示されます。GUI のバナーは、目的の HTML をホストしているサイトの URL として定義されます。

-
- ステップ 1 APIC メニュー バーで、[システム (System)]>[システム設定 (System Settings)] を選択します。
 - ステップ 2 [ナビゲーション (Navigation)] ペインで、[APIC ID 基本設定 (APIC id Preferences)] をクリックします。
 - ステップ 3 [作業 (Work)] ペインで、次のフィールドに値を入力します。
 - a) APIC CLI バナーを設定するには、**Controller CLI Banner** テキストボックスにバナーのテキストを入力します。
 - b) スイッチ CLI バナーを設定するには、**Switch CLI Banner** テキストボックスにバナーのテキストを入力します。
 - c) APIC GUI バナーを設定するには、**GUI Banner (URL)** テキストボックスに、必要な HTML をホストしているサイトの URL を入力します。

- (注) URL のサイトの所有者は、情報提供のバナーを表示する iFrame を配置できるようサイトで許可を設定する必要があります。サイトの所有者が `x-frame-option` を `deny` または `sameorigin` に設定すると、URL がポイントしているサイトは表示されません。

ステップ 4 [送信 (Submit)] をクリックします。

単一ブラウザセッション管理

Cisco APIC リリース 4.0(1) から、APIC GUI にログインし、それぞれの新しいタブまたはウィンドウからログインすることなく、追加のブラウザタブやウィンドウを開くことができます。この動作はデフォルトでは無効になっており、メインメニューバー ツールの [ユーザー プロファイルおよび基本設定 (User Profile and Preferences)] > [設定 (Settings)] にある [単一ブラウザセッション (SBS) を有効にする (SBS) (Enable Single-Browser Session (SBS))] チェック ボックスをオンにして有効にできます。

別のクレデンシアルを使用して別のタブまたはブラウザのウィンドウから APIC にログインする場合、単一ブラウザセッション機能が無効になっていることを確認します。

導入の警告とポリシーの利用情報

Deployment Warning Settings を構成することにより、他のリソースやポリシーに影響を及ぼす可能性のあるポリシーを変更または削除した際に、ポリシーの使用情報が自動的に表示されるようにすることができます。ポリシーの利用情報では、ユーザが現在変更または削除しているポリシーがどのリソースおよびポリシーを使用しているかをユーザが確認することができます。テーブルには、特定のポリシーを使用するノード、およびこのポリシーを使用するほかのポリシーが表示されます。デフォルトでは、利用情報は、ユーザがポリシーを変更しようとするたびにダイアログ ボックス内に表示されます。また、いつでも画面下部の **Show Usage** ボタンをクリックして同じ情報を表示できます。

Deployment Warning Settings ダイアログ ボックスでは、ポリシーの使用情報を表示する導入の通知の範囲を有効にし、変更することができます。このダイアログ ボックスには、**Change Deployment Settings** を選択して表示できます。これは、メニューバー ツールの **User Settings and Preferences** ドロップダウンリストからアクセスできます。または **Policy Usage Information** ダイアログ ボックスのボタンで表示できます。

Policy タブ (**Deployment Warning Settings** ダイアログ ボックスの右上) を選択しているときには、次のポリシー オプションを設定できます:

- (グローバル) [Show Deployment Warning on Delete/Modify]: APIC 全体にわたり、すべてのポリシーの削除または修正に対して、[Deployment Warning] の通知を有効にします。
- (ローカル) [Show Deployment Warning on Delete/Modify]: 特定のポリシー構成に対して、[Deployment Warning] 通知のためのルールを設定します。

- **[Use Global Settings]: [(Global) Show Deployment Warning on Delete/Modify]** で選択した設定を使用します。
- **[Yes]:** ポリシーの構成の変更を送信する前に、**[Deployment Warning]** の通知を表示します。このブラウザセッションでのみ有効です。
- **[No]:** ポリシーの構成の変更を送信する前に、**[Deployment Warning]** の通知を表示しません。このブラウザセッションでのみ有効です。

History タブ (**Deployment Warning Settings** ダイアログ ボックスの右上) を選択しているときには、以前の導入の警告のイベントのテーブルと、**監査ログ**のエントリを表示できます。

ポートのグラフィカル設定

APIC GUI は、ファブリックのリーフスイッチ上でポート、ポート チャネル、および仮想ポート チャネルを設定し、ダイナミック ブレークアウト用のポートを設定し、FEX スイッチのインターフェイスをリンクするためのグラフィカルな方法を提供します。この設定機能は、GUI の次の場所に存在します。

- **Fabric > Inventory > Topology**
- **Fabric > Inventory > Pod**
- **Fabric > Inventory > Pod > Leaf**
- **Fabric > Inventory > Pod > Spine**

作業ウィンドウの **Interface** タブで、+ ボタン (左上) をクリックし、設定する 1 つ以上のスイッチを選択し、**Add Selected** をクリックします。複数のスイッチを選択するには、**Ctrl** キーを押しながらクリックまたは **Shift** キーを押しながらクリックしてください。

スイッチは、ポートおよびリンクとともに、グラフィカルに表示されます。ブレークアウトポートを設定した場合には、サブポートを含むブロックがリーフ図の下に表示されます。



(注) リーフ スイッチから **Interface** タブをクリックすると、リーフスイッチが自動的に追加されます。

構成するインターフェイスを選択します。インターフェイスを選択すると、使用可能な設定ボタンが表示されます。選択したインターフェイスとその場所に応じて、ページの上にある次のボタンのいずれかをクリックすることができます。

- **L2**— レイヤ 2。スイッチ図で 1 つ以上のリーフ インターフェイスをクリックすると表示されます。
- **PC**— ポート チャネル。スイッチ図で 1 つ以上のリーフ インターフェイスをクリックすると表示されます。

- **VPC**—仮想ポートチャネル。2つのスイッチ図で少なくとも1つのインターフェイスをクリックすると表示されます。
- **FEX**—ファブリック エクステンダ。スイッチ図で1つ以上のリーフ インターフェイスをクリックすると表示されます。
- **Breakout**—ブレイクアウト モード。スイッチ図で1つ以上のリーフ インターフェイスをクリックすると表示されます。
- **ファブリック** : ファブリック インターフェイスにポリシーを追加します。ファブリック ポートに適格なポートをクリックすると表示されます。
- **アップリンクおよびダウンリンク** : 適格なアップリンクをダウンリンクに変換します (逆も同じ)。
- **Spine**—スイッチ図で1つ以上のリーフ インターフェイスをクリックすると表示されま

GUI 内の API 交換の表示

APIC グラフィカルユーザー インターフェイス (GUI) でタスクを実行すると、GUI は内部 API メッセージを作成してタスクを実行するためのオペレーティングシステムに送信します。APIC の組み込み型ツールである APIC インスペクターを使用して、これらの API メッセージを表示およびコピーできます。ネットワーク管理者は、主要操作を自動化するためにこれらのメッセージを複製したり、API を使用する外部アプリケーションを開発するためにこれらのメッセージを例として使用できます。

ステップ 1 APIC GUI にログインします。

ステップ 2 APIC ウィンドウの右上隅で、システム ツール アイコンをクリックしてドロップダウン リストを表示します。

ステップ 3 ドロップダウン リストで、[Show API Inspector] を選択します。

[API Inspector] が新しいブラウザ ウィンドウで開きます。

ステップ 4 [API Inspector] ウィンドウの [Filters] ツールバーで、表示する API ログ メッセージのタイプを選択します。

表示されたメッセージは選択されたメッセージのタイプに応じて色分けされます。次のテーブルに、使用可能なメッセージ タイプを表示します。

名前	説明
trace	トレース メッセージを表示します。
debug	デバッグ メッセージを表示します。このタイプには、ほとんどの API コマンドと応答が含まれます。
info	情報メッセージを表示します。

名前	説明
warn	警告メッセージを表示します。
error	エラーメッセージを表示します。
fatal	重大メッセージを表示します。
all	このチェックボックスをオンにすると、他のチェックボックスすべてがオンになります。他のチェックボックスのいずれかをオフにすると、このチェックボックスもオフになります。

ステップ 5 [Search] ツールバーで、正確な文字列に対し表示されるメッセージまたは正規表現で表示されるメッセージを検索できます。

次の表に、検索のコントロールを示します。

名前	説明
検索	このテキストボックスに、直接検索の文字列を入力するか、または regex 検索の正規表現を入力します。入力に応じて、ログリストの最初に一致したフィールドが強調表示されます。
Reset	[Search] テキストボックスの内容を削除するには、このボタンをクリックします。
Regex	[Search] テキストボックスの内容を検索の正規表現として使用するには、このチェックボックスをオンにします。
Match case	検索で大文字と小文字が区別されるようにするには、このチェックボックスをオンにします。
Disable	検索を無効にし、ログリストの検索一致結果の強調表示をクリアするには、このチェックボックスをオンにします。
Next	ログリストを次の一致したエントリまでスクロールするには、このボタンをクリックします。このボタンは、検索がアクティブである場合にのみ表示されます。
Previous	ログリストを前の一致したエントリまでスクロールするには、このボタンをクリックします。このボタンは、検索がアクティブである場合にのみ表示されます。
Filter	一致しない行を非表示にするには、このチェックボックスをオンにします。このチェックボックスは、検索がアクティブである場合にのみ表示されます。
Highlight all	すべての一致したフィールドを強調表示するには、このチェックボックスをオンにします。このチェックボックスは、検索がアクティブである場合にのみ表示されます。

ステップ 6 [Options] ツールバーで、表示されるメッセージを並べ替えることができます。

次の表に、使用可能なオプションを示します。

名前	説明
Log	ロギングをイネーブルにするには、このチェックボックスをオンにします。

名前	説明
Wrap	ログリストの水平スクロールを無効にするために、このチェックボックスをオンにします。
Newest at the top	ログ エントリを逆の時系列で表示するには、このチェックボックスをオンにします。
Scroll to latest	最新のログ エントリに迅速にスクロールするには、このチェックボックスをオンにします。
Clear	ログリストを削除するには、このボタンをクリックします。
Close	API インспекタを閉じるには、このボタンをクリックします。

例


次の例では、APIC インспекター ウィンドウの 2 つのデバッグ メッセージを示します。
















```
13:13:36 DEBUG - method: GET url: http://192.0.20.123/api/class/infraInfra.json
response: {"imdata":[{"infraInfra":{"attributes":{"instanceId":"0:0","childAction":"","dn":"uni/infra","lcOwn":"local","name":"","replTs":"never","status":""}}}]}
```

```
13:13:40 DEBUG - method: GET url: http://192.0.20.123/api/class/l3extDomP.json?
query-target=subtree&subscription=yes
response: {"subscriptionId":"72057598349672459","imdata":[]}
```

GUI アイコン





表 1: APIC GUI に頻繁に表示されるアイコン

アイコン	説明
	検索 (5 ページ)
	アラート (5 ページ)
	ユーザ プロファイルと環境設定 (5 ページ)
	システム ツール (7 ページ)

アイコン	説明
	このページをブックマーク
	現在のメニュー ページに関連したオンライン ヘルプの情報を表示
	現在のメニュー ページに関連したコンセプトの情報を表示
	クイック スタート
	クイック スタートのビデオを再生
	クイック スタートの手順を表示
	関連するセクションへのリンク
	トポロジ
	ポッド
	ツリー ビューを折りたたむ
	ツリー ビューを展開する
	すべてのノードを折りたたむ
	アクションのドロップダウンリストを表示
	表示されている情報を更新
	ファイルをダウンロード
	ファイルをアップロード

障害、統計情報、およびヘルス レベルのアイコン

表 2: APIC GUI に表示される障害の重大度レベル

アイコン	説明
	クリティカル：このアイコンは、重大度がクリティカルな障害レベルを示します。
	メジャー：このアイコンは、重大度がメジャーな障害レベルを示します。
	マイナー：このアイコンは、重大度がマイナーな障害レベルを示します。
	警告：このアイコンは、警告を必要とする障害レベルを示します。

